

特殊詐欺の発生状況（平成30年2月末） ～ 架空請求詐欺が連続発生！～

1 県内の特殊詐欺の認知状況（平成30年2月末現在）

- 被害認知件数は **9件**（前年同月比－4件）
- 被害額は **約2,613万円**（前年同月比－約2,606万円）
- 架空請求詐欺が多発（9件中7件）

2 平成30年2月中の認知状況

- 被害認知件数は5件（前年同月比－1件）
- 被害額は約1,523万円（前年同月比＋約1,134万円）
- 手口別では、
 - ◎ 振り込み詐欺 4件
 - ・ 架空請求詐欺（有料サイト利用料金名目） 2件
 - ・ “ ”（その他の名目） 2件
 - ◎ 振り込み詐欺以外の特殊詐欺 1件
 - ・ ギャンブル必勝情報提供名目 1件

3 県内で発生した特殊詐欺事例の紹介（2月中）

○ 収納代行サービス“ペイジー”を悪用した詐欺が発生

収納代行サービスとは、税金や公共料金、各種料金等の支払いを、パソコンやスマートフォン、ATMから支払うことができるサービスで、代表的なものにペイジー(Pay-easy)がありますが、このペイジーを悪用した詐欺が発生しています。

大手インターネット通販会社を名乗る犯人が、有料サイトの未納料金があるとのSMS(ショートメッセージサービス)を送り、その支払い方法として、

- ① コンビニエンスストアでコンビニ決済をさせる
- ② 郵便局のATMでペイジーを使用し支払わせる

ことを指示してお金をだまし取っています。

「電話」で「お金の話」が出たら必ず「詐欺」を疑い、すぐに家族や警察に相談しましょう。

～被害者の年齢・性別構成～

年齢	平成30年2月末		
	男性	女性	計
～ 19	-	-	-
20 ～ 29	-	-	-
30 ～ 39	2	-	2
40 ～ 49	-	1	1
50 ～ 59	-	2	2
60 ～ 64	-	1	1
65 ～ 69	-	-	-
70 ～ 79	-	1	1
80 ～ 89	-	2	2
90 ～	-	-	-
合計	2	7	9
内65歳以上の高齢者	-	3	3

～特殊詐欺全体の被害金交付形態～

交付形態	平成30年2月末 件数
振込型 (犯人が指定する口座に振り込ませる)	2
現金手交型 (犯人が直接現金を受け取る)	-
現金送付型 (郵便や宅配便などで現金を送らせる)	2
電子マネー型	3
キャッシュカード受取型	-
収納代行利用型(コンビニ決済)	2
合計	9

※この資料は、長崎県警ホームページにも公開しています。